傾斜計
DC－□
取扱説明書

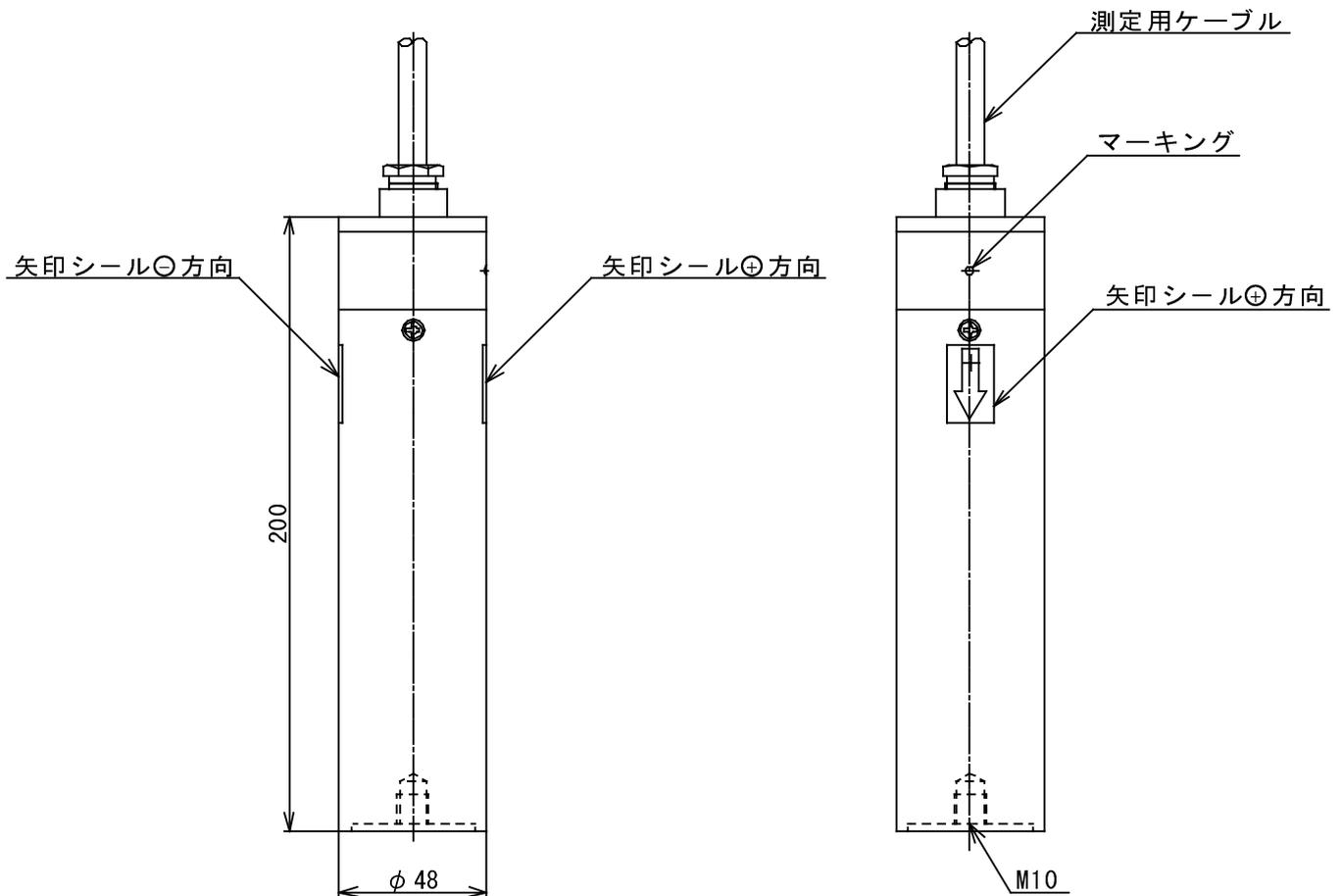
株式会社東横エルメス
東亞エルメス株式会社

2009.11.16

1. 仕 様

型式	DC-□（□内は、測定範囲の数字を表します）				
測定範囲	±15 分	±30 分	±60 分	±120 分	±300 分
定格出力(RO)	±100 mV				
直線性	±1.0 %RO 以内				
ヒステリシス	±1.0 %RO 以内				
許容過負荷	120%				
許容温度範囲	-10～＋40 ℃				
定格使用電流	50 mA				
許容耐水圧	0.5 MPa				
寸法	φ48×H200 mm				
質量	約 1.8 kg				
ケーブル	S4-5（$0.5mm^2$ 4 心、シングルシース）				
ケーブル標準長	1 m				

2. 構 造

傾斜計の外観と各部名称を下図に示します。

3．　取付方法

3.1 取付前の注意事項

（1） 検査成績表と製品番号を照合して下さい。
（2） 指示計器などで作動の確認をして下さい。
（3） ケーブル接続を行う場合は、事前に出力値と絶縁抵抗値の測定を行って下さい。

3.2 取付

（1） 準備
　傾斜計の設置位置を確認します。
　取付金具を設置します。
　極性を確認します。（＋シール側に傾斜計を傾けて＋出力です。）

（2） 取付
　極性を確認し、取付金具に傾斜計をしっかりとボルトで固定します。

（3） 調整
　指示計を確認しながら、水平調整板で指示値がゼロを示すように調整します。
　ケーブルを防護しながら受信器までの配線をします。
　取付金具のカバーを付けます。

※注意事項
　電力線に近接しないようにケーブルを引き回して下さい。また、ケーブル配線は損傷を受けないように十分に配慮して下さい。

4．　測定方法

（1） ケーブルの接続方法は、入力⊕が赤色、入力⊖が黒色、出力⊕が白色、出力⊖が緑色としていますので、当社以外の指示計器を使用する場合は注意して下さい。
（2） 傾斜計が安定してから指示計で測定した値を「初期値」として記録します。
　なお、測定時刻を記録しておくと後のデータ整理に有効です。

※ご注意：当社指示計を使用した場合、矢印シール＋側に傾けて出力値は、プラスを示します。

5．計算方法

（1） 計算式

$$D=(M-I)\times f$$

D：傾斜角　〔分〕
M：測定値　〔mV〕
I ：初期値　〔mV〕
f ：校正係数　〔分／mV〕

(2)計算例

M：25．0 mV
I ：5．0 mV
f ：1．2 分/mV

D＝（25．0－5．0）×1．2＝24
したがって傾斜角は24分となります。

ご不明な点は弊社製造部までご連絡下さい。
TEL 046－233－7715 FAX 046－233－7878

設置例

壁面取付図

床面取付図